



ラッキーナスビ2.5



「授業の窓」から生活を見よう!!

学校での学びが

生活を豊かに

望ましい食生活とは??

E級の生徒たちが、ホワイトボードに貼られた、たくさんの食事カードを動かしながら、真剣な表情で考えています。

これは、先週E級で行われた、望ましい食生活について考えることを通して、「かっこいい大人」に近づくことを目指した授業の様子です。

5大栄養素の種類やその働きについて学習したあと、生徒たちは朝食・昼食・夕食・間食の4つについて、バランスのよい食事をするためには、どのようなメニュー構成にする必要があるかを、それぞれの年齢や体格、好みを考慮しながら考えていきます。

「これも食べたいし、あれも食べたいなあ。でも、全部食べちゃうと食べ過ぎになっちゃう。どうしよう...」生徒たちが悩み、考える姿は、まさに「かっこいい大人」に近づきつつある姿そのものでした。

授業をした日野先生のアドバイスもあり、一人一人が自分にとってバランスのよい1日の食事例をつくることができました。

みなさんの食生活はどうですか? バランスが偏っていたり、食べ過ぎてしまったり、間食が多くなったりしてしまったりしていませんか? E級から発信された授業と学びをきっかけに、一度、見直してみるのもいいのかもしれない。

「かっこいい大人」に近づくためのレッスン!



すごい発想力!!

授業を見ていて、あることに気づきます。それは、生徒たちから発せられる言葉です。

生徒たちは日野先生の説明や問いかけに対して、次のような言葉をたくさん使いながら考えます。

僕はいつもそうやってるよ。
僕の場合は大丈夫かな。
あ、同じだ!

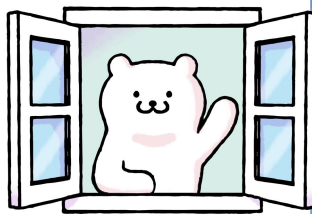


生徒たちにとっては、いつもの授業の、何気ない言葉なのかもしれませんが、生徒たちの授業への向き合い方を示す、重要な言葉

授業は「自分の生活を眺める窓」。どんな景色が見えるかな?

でもあるのです。生徒たちが日ごろの授業から当たり前のようにやっていること。それは何かといえば...

授業という「窓」から、自分の生活を見ること



これにつきます。授業で学習した「新しい知識」を使って自分の生活を見つめてみる。そうすると今まで気づけなかったことに気づいたり、これまでもやっていたことに自信がもてたりします。授業という「窓」から自分の生活を見ることで、自分の生活をより豊かなものにしようとするができるのです。

私たちは、たくさんの「窓」をもっています。国語や音楽、道徳や総合的な学習の時間など、学校にある「窓」は盛りだくさんです。それぞれの「窓」からは、あなたのどんな生活が見えてくるでしょうか。そして、その「窓」からの眺めは、あなたの生活をあなた自身が豊かにするための、どんなヒントをくれるでしょうか。授業と生活をつなぐこと。もしかすると、学校での学びの根幹なのかもしれません。今回はこんなへナスビの売り方へいかがでしょうか?

「授業の「窓」から自分の生活を眺めてみると、どんなことに気づけるだろう?」「この問いをもちながら、いろんな授業を受けると、新しい発見がある!」